

お問い合わせ先：第20回日本医療マネジメント学会学術総会
事務局 KKR札幌医療センター
担当：百瀬幸枝(総務課)
〒062-0931 札幌市豊平区
平岸1条6丁目3-40
TEL：011-822-1811(代表)
FAX：011-841-4572

運営事務局 株式会社コングレ 北海道支社内
〒060-0005 札幌市中央区北5条西
5丁目2-12住友生命札幌ビル
TEL：011-233-0005
FAX：011-233-0035
E-mail：jhm2018@congre.co.jp

第20回日本医療マネジメント学会学術総会ホームページ
<http://www.congre.co.jp/jhm2018>

開催報告

第19回日本医療マネジメント学会学術総会

第19回日本医療マネジメント学会学術総会
会長 田所慶一

(独立行政法人国立病院機構仙台医療センター名誉院長)

第19回日本医療マネジメント学会学術総会は2017年7月7日(金)、8日(土)、仙台国際センターを会場として開催されました。梅雨の期間の開催で天候の心配をしていましたが、2日間とも良い天気恵まれました。ただ、開催少し前から福岡県、大分県で豪雨が続き、大きな被害が出ました。日本医療マネジメント学会会員のなかには急遽参加を取りやめた方、医療をはじめとした救援活動に参加された方がいらっしゃるのではないかと思います。

前回の福岡での学術総会では、直前の熊本地震で開催が危ぶまれましたが、田中二郎会長の指揮のもと、飯塚病院職員一丸となり運営に当たられている姿を拝見して、仙台医療センターも気を引き締め準備をしておきました。

今回の会場となった仙台国際センターは青葉山の麓、



開会式
会長挨拶



会場風景

仙台城址、東北大学に隣接した緑豊かな環境にあります。近くを広瀬川が流れ、美術館、博物館が歩いて行ける距離にあり、仙台では最も文化を感じる場所でもあります。2年前には展示棟が増築され、これまでの会議棟と合わせ倍の規模となり、5000人規模の学会の開催も可能となりました。また1年半前には地下鉄東西線が開通して、仙台駅からわずか5分とアクセスも格段に良くなりました。非常に恵まれた条件での学術総会開催になりました。

今回のメインテーマは「地域を守るあたたかな医療～患者・職員の満足をめざして～」としました。テーマに沿い、あるいは抱えている大きな課題、問題等について、82題の指定演題、881題の一般演題を頂戴しました。シンポジウムは13題、教育セミナーは「医療安全」「クリティカルパス」の2題を企画することができました。また基調講演、会長講演の他に招待講演2題、特別講演3題、教育講演は5題を催すことができました。各方面で御活躍の皆様、また今回は仙台での開催ということで、仙台に御縁のある方々に講師をお願いいたしました。

開会式には村井嘉浩宮城県知事が公務で大変お忙しい中出席いただき、学会会員一同に元気が出るご祝辞を頂戴しました。改めて感謝申し上げたいと思います。

開会式に引き続いて宮崎理事長から「医療と福祉・介護現場の課題－学会活動から－」の題で基調講演がありました。超高齢社会を迎え、医療と福祉・介護の現場における課題についてお話しをいただきました。

招待講演1では仙台伊達家第18代当主の伊達泰宗氏より「独眼竜政宗最後の決戦」の題で戦国武将としての政宗、また欧州に使節を派遣するなど別の顔の政宗についてお話しいただきました。政宗公の直系の当主からのお話しで、普段はなかなかお聞きすることのない貴重な講演であったと思います。招待講演2では東